



2024年2月15日

各位

会社名 株式会社フィル・カンパニー
代表者名 代表取締役社長 金子 麻理
(コード番号: 3267 東証スタンダード)
問合せ先 執行役員経営管理本部長 竹内 剛史
(TEL: 03-6264-1100)

第10回新株予約権の消却に関するお知らせ

当社は、2024年2月15日開催の取締役会において、当社の元代表取締役社長の能美裕一氏およびその他の役職員（退職者含む）に対し発行した第10回新株予約権（有償ストックオプション）について、払込金額にて有償で取得し消却することを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 取得及び消却する新株予約権の内容

第10回新株予約権

(1) 取締役会決議年月日	2017年12月14日
(2) 割当対象者	当社グループ役員および従業員（退職者含む）
(3) 新株予約権の行使期間	2020年2月1日～2027年12月28日
(4) 新株予約権の総数(株数)	2,700個(270,000株)
(5) 消却済みの新株予約権の個数(株数)	270個(27,000株)
(6) 残存する新株予約権の総数(株数)	2,430個(243,000株)
(7) 消却する新株予約権の個数(株数)	2,430個(243,000株)
(8) 消却後の新株予約権の個数(株数)	0個(0株)
(9) 新株予約権の行使価額	1株当たり4,505円
(10) 新株予約権の取得日	2024年2月15日
(11) 新株予約権の取得価額	1,608,000円
(12) 新株予約権の消却日	2024年2月16日(予定)

2. 消却の理由

当社は2024年1月、持続的な成長を実現するための基盤づくりを目的とした中期経営計画を策定いたしました。中期経営計画における財務目標の達成に向けて、有償ストックオプションによる株式インセンティブの設計を行うこととなりましたが、当社では、株式価値の希薄化に配慮し、ストックオプションの株数の割合を発行済株式数の一定量以内に抑えることが適切と考えているなか、現在のストックオプションの割合は8.2%であり、発行枠に限りがある状況です。この状況を踏まえ、当社元代表取締役である能美裕一氏およびその他の第10回新株予約権の保有者に対し、本ストックオプションの消却の可能性について提案したところ、能美氏を中心に、当社の将来の成長に明るい見通しを持つとともに、最前線でリスクを取りながらビジネスを行っている現役職員に株式インセンティブが引渡されることについて賛同されました。協議の結果、能美氏およびその他の保有者は、第10回新株予約権を手放すことに合意し、2,430個すべてを消却する運びとなりました。

尚、中期経営計画の達成の確度をより一層高めるための有償ストックオプションを活用した新しい株式インセンティブについては、各種手続きが完了次第、開示いたします。

3. 業績に与える影響

本件が当社の業績に与える影響は軽微であります。

以 上